

株主の皆様へ

第66期 中間報告書

平成30年4月1日～平成30年9月30日

暮らし・心・環境に。プラスイノベーション。

+++ INNOVATION

NANKAI
NANKAI PLYWOOD

南海プライウッド株式会社

証券コード 7887

〔 経営理念 〕

私たち南海プライウッドは、
独自の発想と経営で革新にチャレンジし、
お客様の求める真の価値を創造し、
ステークホルダーおよび社会との
調和ある安定成長を実現します。

〔 コーポレートステートメント 〕

この理念のもと、企業の社会的責任を追求しています。
安心・安全・快適。品質第一のもののづくりを推進し、
自然と住まいに優しい環境優先型製品の開発を通じ、
住宅文化の発展向上と持続可能な社会を目指すとともに、
法令を遵守した公正な社会創りに貢献するために
社会に対し3つの誓約を実践します。

行動規範 理念実現のための 3つのPROMISE

1 暮らし+INNOVATION

安定持続社会のために企業倫理を守ります。
ステークホルダーの安心の暮らしを守るために
CSR／コンプライアンスを経営の中枢においた
態勢を構築します。

2 心+INNOVATION

お客様の心を満たします。
大切なおお客様の笑顔を守り、
信頼を築く態勢を構築します。

3 環境+INNOVATION

あらゆる環境の持続に努めます。
自然・社会・人の環境持続を優先した
態勢を構築します。

ごあいさつ

代表取締役社長

丸山 徹



当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各国の通商問題や政治情勢、金融政策の動向から先行きに対する不透明な状況が継続しているものの、雇用・所得環境の改善や個人消費に持ち直しの動きが続いたことから、緩やかな回復基調となりました。

当住宅関連業界におきましては、低金利の住宅ローンと政府による継続的な住宅取得支援策等の効果などによる下支え要因もありましたが、昨年後半以降、前年同期に比べ持家や貸家などを中心に新設住宅着工戸数の緩やかな減少傾向が続きました。

このような状況の中で、木材関連事業におきましては、引き続き収納材を中心にお客様のニーズに合った製品の生産・販売活動に注力してまいりました。そのような中で、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用関連会社）は、国内市場においては主要製品のシェア拡大、新製品・重点拡販製品のPR活動やリフォーム・非住宅市場への参入に引き続き注力するとともに、賃貸住宅に対する受注拡大を目標に掲げております。

一方で海外市場においては、引き続きフランス子会社の業績低迷が続いており、成熟した合板市場での厳しい価格競争の中、生産量の増加を目指した工程改善の取り組みや値上げ交渉に加え、インドネシアの子会社で製造している建築資材の欧州販路開拓等を試みておりますが、経営を取り巻く環境は非常に厳しく黒字化には想定外の期間を要しております。

電線関連事業におきましては、地方における電材業界に寄与する物件の新設は緩やかに持ち直しているものの、引き続き、激しい価格競争も継続しております。そのためこれまでの収益力の高い商品中心の営業展開のみでなく、電線をはじめとした近年低迷してきた商品等の販売を改めて強化した結果、売上高は前年同期に比べ増加しましたが、利益は大幅に減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,203百万円（前年同四半期比5.6%増）、営業利益は756百万円（前年同四半期比62.9%増）、経常利益は831百万円（前年同四半期比15.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は513百万円（前年同四半期比22.7%増）となりました。

当社グループといたしましては、今後も皆様のご期待に応えるべく、経営を取り巻く環境の変化に迅速かつ的確に対応し、グループの目標達成に向けて全社員一丸となって取り組んでまいります所存であります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年12月

++ INNOVATION NEWS



市場を活性化する即戦力ビジネスツールを導入。

**家中の収納を素早く選べる
[プラウド] をニューリリース。**



圧倒的な収納プラン数! ノエル3なら約10,000プラン!

第1弾は「ノエル3」「エノーク2」「アームハング棚柱SS」。今後も続々リリース予定です。

お施主様の持つ収納プランイメージを素早くに具現化し、プランナー様の業務効率向上を目的に開発した南海プライウッドのPLANWOOD・プランの森 = [プラウド] を8月にニューリリースしました。

数多くのプランの中から、お施主様のニーズに合ったプランを素早くセレクト。ホームページ上の簡単操作で、提案に必要な「イメージCG」「図面」「お見積もり」などの情報が、提案書・図面・見積書として出力。収納市場活性化のための新しいツールです。





BRAND NEW PRODUCT 2018

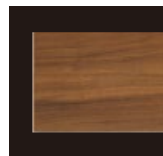
CIELO CEILING

洋室天井 [シェロシーリング]

施工性を重視した、画期的な4面実加工設計。 薄型5.5mm。1,818mmのショートサイズ。 [シェロシーリング]をニューリリース。

4面実加工で、どこまでもフラットな連続設置が可能。
ジョイント材不要で美しい仕上がりを実現しました。

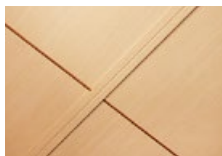
本体一体型の実形状設計で、薄型タイプ・取り回しの良いショートサイズを実現。長尺プランでも縦継接続材などのジョイント材を必要としない画期的な4面実加工設計。施工性の向上とコストダウンを目的に設計開発し、市場でも高い評価を獲得しています。



4面実加工



本体一体型の実形状 (断面)



従来必要だったジョイント材



ライトウォールナット



ソフトミディアムウォールナット



ミディアムウォールナット



ライトオーク



ダークオーク



お客様や市場ニーズに、素早く対応。 より充実したクロゼットプランに。 ノエル3に機能的な新パーツを追加リリース。

毎日の使い勝手が更に向上。
お客様のダイレクトな声から生まれた
ニューパーツです。

お客様の成長に合わせて、棚板ごと移動し高さ設定できる「上吊ハンガーパイプ」や、コーナースペースを無駄なく活用できる「コーナー棚板」。厚手のウエアもたっぷり収納できる高さ224mmの「深型フレーム引出し」を新設定しました。使い易さが更に向上するノエル3です。

2018 SUMMER EXHIBITION



お客様主催の大型展示会に出展。
「収納生活」と新製品を全面にPRしました。

8月に東京で開催された建材フェアで、プランセレクトツール「プラウド」や「ノエル3・新パーツ」をはじめ、数々の収納製品に加え「シエロシーリング」もPR。多くの方々から大きな反響をいただきました。



連結財務諸表の要旨

連結貸借対照表

	前連結会計年度末 (平成30年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成30年9月30日)
■資産の部		
流動資産	12,166	12,047
現金及び預金	2,063	1,943
受取手形及び売掛金	3,156	3,306
電子記録債権	2,718	2,323
商品及び製品	828	758
仕掛品	717	784
原材料及び貯蔵品	2,191	2,346
その他	491	586
貸倒引当金	△1	△1
固定資産	9,337	9,458
有形固定資産	6,871	6,789
建物及び構築物	1,318	1,282
機械装置及び運搬具	1,432	1,300
工具器具備品	35	33
土地	4,025	4,019
建設仮勘定	32	139
その他	27	15
無形固定資産	75	91
投資その他の資産	2,390	2,577
投資有価証券	711	904
長期貸付金	145	194
繰延税金資産	181	171
投資不動産	925	880
その他	430	430
貸倒引当金	△4	△4
資産合計	21,504	21,506

(単位:百万円)

	前連結会計年度末 (平成30年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成30年9月30日)
■負債の部		
流動負債	3,132	2,926
支払手形及び買掛金	964	1,011
短期借入金	595	511
未払金	435	399
未払費用	167	161
未払法人税等	451	339
未払消費税等	111	125
賞与引当金	281	244
その他	124	132
固定負債	511	410
長期借入金	208	102
繰延税金負債	12	7
役員退職慰労引当金	9	9
退職給付に係る負債	250	262
その他	30	28
負債合計	3,644	3,336
■純資産の部		
株主資本	17,587	18,003
資本金	2,121	2,121
資本剰余金	1,865	1,865
利益剰余金	13,736	14,154
自己株式	△136	△137
その他の包括利益累計額	272	165
その他有価証券評価差額金	109	86
為替換算調整勘定	206	118
退職給付に係る調整累計額	△43	△39
純資産合計	17,860	18,169
負債純資産合計	21,504	21,506

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

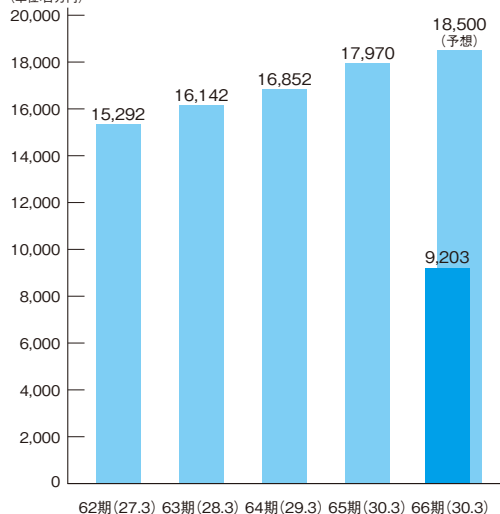
連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日
売上高	8,712	9,203
売上原価	6,037	6,091
売上総利益	2,675	3,112
販売費及び一般管理費	2,211	2,356
営業利益	464	756
営業外収益	304	127
営業外費用	47	52
経常利益	721	831
特別利益	11	11
特別損失	18	5
税金等調整前四半期純利益	715	836
法人税等	297	322
四半期純利益	418	513

▽売上高の推移

(単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

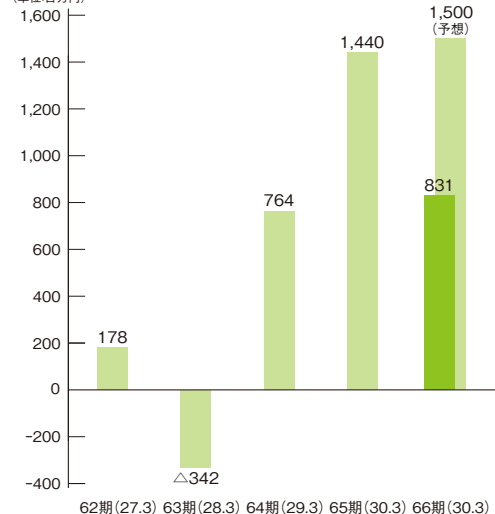
	前第2四半期 連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	546	619
投資活動によるキャッシュ・フロー	305	△409
財務活動によるキャッシュ・フロー	485	△302
現金及び現金同等物に係る換算差額	△50	△27
現金及び現金同等物の増減額	1,287	△120
現金及び現金同等物の期首残高	2,148	2,063
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,435	1,943

■損益ポイント

主力製品の売上が好調に推移し、第2四半期連結累計期間において、売上高、各利益とも過去最高の業績となりました。

▽経常利益の推移

(単位:百万円)



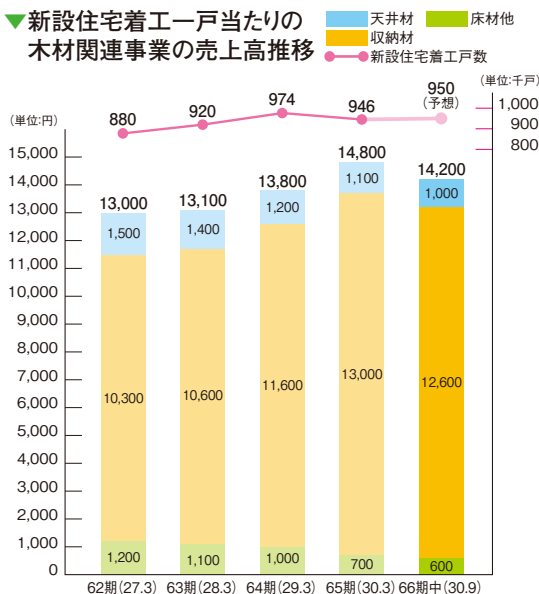
当第2四半期累計期間の概況

木材関連事業におきましては、引き続き収納材を中心にお客様のニーズに合った製品の生産・販売活動に注力してまいりました。そのような中で、当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用関連会社)は、国内市場においては主要製品のシェア拡大、新製品・重点拡販製品のPR活動やリフォーム・非住宅市場への参入に引き続き注力するとともに、賃貸住宅に対する受注拡大を目標に掲げております。

電線関連事業におきましては、地方における電材業界に寄与する物件の新設は緩やかに持ち直しているものの、引き続き、激しい価格競争も継続しております。そのためこれまでの収益力の高い商品中心の営業展開のみでなく、電線をはじめとした近年低迷してきた商品等の販売を改めて強化した結果、売上高は前年同期に比べ増加しましたが、利益は大幅に減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,203百万円(前年同四半期比5.6%増)、営業利益は756百万円(前年同四半期比62.9%増)、経常利益は831百万円(前年同四半期比15.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は513百万円(前年同四半期比22.7%増)となりました。

▼新設住宅着工一戸当たりの 木材関連事業の売上高推移



注) 売上高は、単体の売上高であります。

通期の見通し

(木材関連事業)

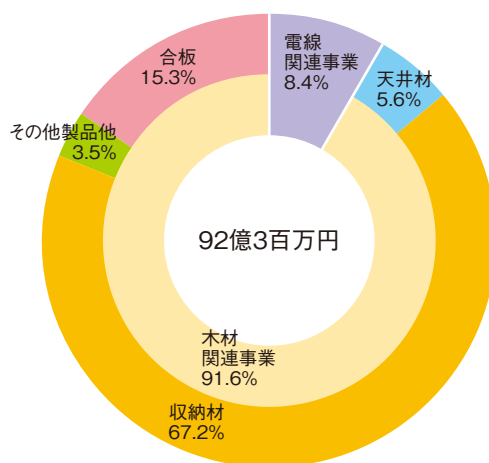
住宅業界におきましては、新設住宅着工戸数が弱含みで推移しているなか、ショールーム等による様々な角度からの商品のPRを積極的に行うとともに、当社グループ商品の海外市場での展開やリフォーム市場・非住宅市場の販路拡大への取り組みを進め、収益の確保に努めてまいります。この結果、当セグメントの業績は、売上高17,105百万円(前年同期比3.1%増)、セグメント利益1,459百万円(前年同期比30.2%増)になるものと予想しております。

(電線関連事業)

電材業界におきましては、地方物件における価格競争の激化に対応していくため、次期から改めて、販売管理及び購買管理の仕組みを一新し、タイムリーで柔軟な対応を目指すことで更なる販売の拡大を目指してまいります。この結果、当セグメントの業績は、売上高1,395百万円(前年同期比0.9%増)、セグメント利益41百万円(前年同期比141.3%増)になるものと予想しております。

次期は、連結売上高18,500百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益1,500百万円(前年同期比31.8%増)、経常利益1,500百万円(前年同期比4.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益950百万円(前年同期比35.1%増)になるものと予想しております。

▼セグメント別の連結売上高構成(連結)



株式の状況

(平成30年9月30日現在)

総数

発行可能株式総数 2,000,000株

発行済株式の総数 1,009,580株

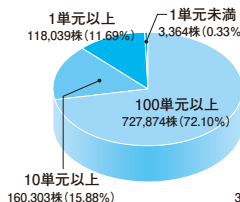
株主数 613名(前年度末比34名減)

大株主

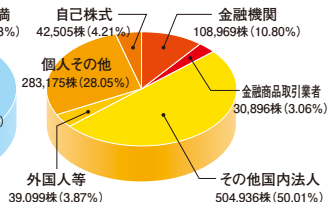
株主名	持株数	持株比率
南海興産株式会社	275,309株	28.46%
公益財団法人南海育英会	155,450	16.07
丸山修	49,231	5.09
株式会社百十四銀行	46,779	4.83
小林茂	30,217	3.12
日本ラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	27,100	2.80
株式会社愛媛銀行	24,310	2.51
四国興業株式会社	23,276	2.40
株式会社SBI証券	18,556	1.91
INTERACTIVE BROKERS LLC	13,396	1.38

(注)当社は自己株式42,505株を所有しております。なお、持株比率は当該自己株式を発行済株式の総数から控除して算出しております。

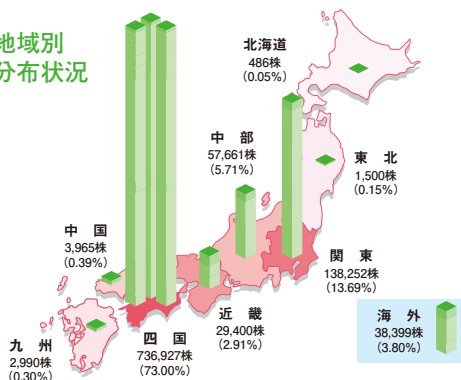
所有株数別分布状況



所有者別分布状況



地域別分布状況



会社概要

(平成30年9月30日現在)

商号 南海プライウッド株式会社
本社 〒760-0067 香川県高松市松福町一丁目15番10号
電話 087(825)3615 (人事総務グループ)

インターネット
ホームページ <http://www.nankaiplywood.co.jp>

設立 昭和30年4月16日
資本金 21億21百万円
従業員数 393名(連結1,432名)
事業内容 建築内装材の製造・販売
事業所 志度工場
〒769-2101 香川県さぬき市志度5388番地
物流センター
〒769-2314 香川県さぬき市造田乙井170番地1
朝日新町保税倉庫
〒760-0064 香川県高松市朝日新町28番1号

役員

(平成30年9月30日現在)

代表取締役社長 丸山 徹 監査役 大川 俊徳
取締役・上席執行役員 丸山 宏 監査役 岩部 達雄
取締役・上席執行役員 藤本 英二 執行役員 小野 彰三
取締役・上席執行役員 大川 正仁 執行役員 蓮井 孝治
取締役・上席執行役員 浮田 貴仁 執行役員 渡邊 浩平
取締役(社外) 村田 剛 執行役員 清水 広志
常勤監査役 秋山 二郎 執行役員 松下 直樹

連結子会社

(平成30年9月30日現在)

木材関連事業 南海港運株式会社
PT.NANKAI INDONESIA
NP ROLPIN SAS

電線関連事業 ナンリツ株式会社

持分法適用関連会社

(平成30年9月30日現在)

一般管工事業 南海化工株式会社

株主メモ

- **事業年度** 4月1日から翌年3月31日まで
- **定時株主総会** 毎年6月に開催いたします。
- **基準日** 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
- **公告方法** 電子公告により当社ホームページに掲載いたします。
ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- **上場証券取引所** 東京証券取引所 市場第二部(証券コード 7887)
- **単元株式数** 100株
- **株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関**
三菱UFJ信託銀行株式会社
- **郵便物送付先／各種お問合せ先**
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777(通話料無料)

お知らせ

- **住所変更、単元未満株式の買取り等のお申し出先について**
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座のない株主様につきましては、当社が特別口座を開設し管理していますので、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。
- **未払配当金のお支払いについて**
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。